

令和2年4月13日

新入生保護者様

銀河学院中・高等学校
校長 吉岡 直人

クラウド型学習支援サービス「Classi」導入について（ご案内）

このたびは、お子様のご入学、誠にありがとうございます。これから、お子様の成長を全力で支援いたします。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、このたびクラウド型学習支援サービス「Classi」を、次の通り全校導入いたします。

1 目的

- (1) 学校から家庭へのインターネットを通じた情報伝達・学習支援
- (2) 生徒それぞれの習熟度・理解度に応じた最適な難易度や重点対策分野の自学自習支援
- (3) 大学入試改革に対応した多面的な学習・活動記録の蓄積
- (4) 探究・意見発表等による思考力・判断力・表現力の育成

※特に(1)については、引き続き新型コロナウイルス感染症に関わる臨時休業等の可能性が懸念される中、お子様に学習機会を確実に保障するため、すみやかな環境整備が必要となります。

※(4)については、授業でタブレット等の端末を用いて行うこととなります。それらの端末の整備については後日のご案内をお待ちください。なお端末は学校指定の物をご使用いただき、生徒一人当たり月額3000円程度（端末代・通信料）をご負担いただく予定です。

2 料金 生徒一人当たり年額3,960円（税込）

※学年費に組み入れさせていただきます。長期休暇課題冊子等の教材費を抑えることで充当することを考えています。

3 導入にあたって

- (1) 準備が整い次第「Classi」のアカウントを生徒全員に配布いたします。生徒は各自のパソコン・タブレット・スマートフォンのブラウザまたは専用アプリで、家庭で利用することになります。
- (2) 保護者の皆様には、こちらも準備が整い次第保護者用アカウントを配布いたします。これにより、ご自身のスマートフォン等でお子様の学習状況を把握することができるようになります。また、学年通信等の配布プリントは順次「Classi」での配信に切り替え、より確実に保護者の皆様の手に届くようにいたします。

様々な状況下におけるより丁寧な学習支援、またこれからの社会で必要とされる知識・技能の獲得支援に向け、確実に取り組んでまいります。ご理解、ご支援の程何卒よろしくお願い申し上げます。